

2. プレママ・プレパパ・乳児の保護者編

③ 赤ちゃん ニッコリ 大作戦！

《ねらい》

- 赤ちゃんと一緒に参加し、ふれあい遊びを楽しむ。
- 親子が笑顔になれる遊びを紹介し合うことで、我が子とふれ合うことの心地よさや大切さを実感する。

《準備物》

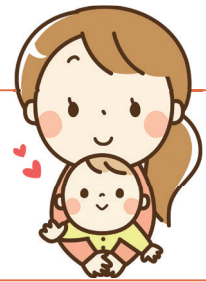
- ファシリテータ：ワークシート
- 参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい 皆さんは、普段お子さんとどんなふれあい遊びをしていますか。今日は、その遊びを互いに紹介し合い、お子さんと一緒に楽しみましょう。 その前に、心と体をリラックスさせましょう。		
		2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照 ・子どもの名前と由来 ・子どもの誕生日バースデーライン	・4人程度のグループに分ける。
		3. ルールとマナーの確認	P. 6参照	
展開	10	4. ワークシートに記入する。 (ワーク1・2)	4. ワーク1 にお子さんが今までで一番喜んだふれあい遊びを思い出してみよう。 ワーク2 にその時の自分の気持ちを書きましょう。	・遊びの例を紹介してもよい。
	15	5. グループで順番に紹介し合う。	5. 順番に紹介してください。周りの皆さんは、紹介されたものを一緒にやってみましょう。	・実際に体がふれあっていないくても、心がふれあっている遊びでもよいことを伝える。 例：いないいないばあ
まとめ (15)	10	6. グループで話し合う。	6. 感想を伝え合いましょう。	
	5	7. ふりかえり	7. このワークをふりかえって、気づいたこと、感じたことをワークシートにまとめましょう。	
	10	8. まとめ いかがでしたか。今日は、親も子も笑顔になれるふれあい遊びを紹介し合いました。少しの時間でも目を見てふれあうことで、子どもは安心感を覚え、気持ちが安定します。また、子どもが笑顔になることで親も元気になれます。お家でも時間を見つけてやってみてください。		

③ 赤ちゃん ニッコリ 大作戦！

お子さんの笑顔で疲れがふきとんでしまう経験があると思います。
かけがえのない親子のふれあいの時間をより充実したものにしていけるように、親も子も笑顔になるふれあい遊びを紹介しましょう。

ワーク1 子どもが喜ぶ（笑顔になる）ふれあい遊び



ワーク2 子どもが喜んだ（笑顔になった）時の自分の気持ち

ふりかえり

